

2025 年度

看護師特定行為研修 募集要項



社会医療法人共愛会

看護師特定行為研修

〒804-0092 北九州市戸畑区小芝2丁目5番1号

TEL/FAX : 093-871-6069

Email : n-tokutei@kyoaikai.com

I. 看護師特定行為研修の概要

1. 教育理念

高度な専門的知識と技能を身につけ判断ができる特定行為を実践する自律した看護師を育成する。

2. 教育目的

実践的な理解力や思考力、判断力を備え、高度な専門的知識と技能を身につけ医師をサポートするとともに、チーム医療のキーパーソンとしての役割と安全な医療を提供する。

3. 教育目標

高度な看護実践に向けて、臨床病態（症状とメカニズム）について理解を深め、患者の身体を総合的に把握するための専門的知識を習得し、患者に対する援助方法や正常な機能へ戻すための方法について自ら考え、対策を立て、対処できる人材を育成する。

4. 本機関における特定行為研修の特徴

厚生労働省の提示する教育カリキュラムに則り、講義・演習・実習により構成する。

- 1) 「共通科目」と5つの「区分別科目」と2つの「領域別パッケージ」を実施する。
- 2) 研修形態は、eラーニングでの講義と演習、実習と連携協力施設における臨地実習で構成する。
- 3) 臨地実習は、研修修了後の受講者の活動状況を踏まえ、**自施設（受講者の所属する施設）での実習を基本とする**。講義や演習での学んだ内容を基盤として主に実技を中心に学ぶ形式とする。実習においては、医療安全に十分留意し指導者の指導の下、患者に対する特定行為の実践を含めるものとする。また、自施設での実習が困難な場合は、本機関で指導が受けることができる。
※ 「特定行為」とは、診療の補助であって、看護師が手順書により行う場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされるものとして厚生労働省令で定められるものをいう。
※ 自施設実習を行うためには、当該施設が当機関の協力施設として、協力体制（指導者、医療安全管理、緊急時の対応、患者への同意説明体制、該当症例数の確保等の要件を満たす体制）に関する書類を厚生労働省に提出する必要がある。
※ **自施設での実習が困難な方は、必ず出願手続きの前に当事務局へメールにてご相談ください。**

5. 研修受講資格

次の1)～5)に定めるすべての要件を満たすことを条件とする

- 1) 日本国の看護師免許を有する
- 2) 看護師免許取得後、看護経験が通算5年以上である
- 3) 看護師賠償責任保険制度に加入している
- 4) 特定行為研修の受講者として、所属施設の病院長（施設長）もしくは、看護部長の推薦書を有する
- 5) BLS講習を修了している

6. 定員 26 名（各領域パッケージ 2 名程度含む共通科目受講者は最大 13 名とする）

特定行為区分	定員	
	標準 コース	共通科目 免除コース
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	3 名	3 名
創傷管理関連	1 名	1 名
動脈血液ガス分析関連	1 名	1 名
透析管理関連	3 名	3 名
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	5 名 (内 パッケージ 4 名)	5 名 (内 パッケージ 4 名)
在宅・慢性期領域パッケージ	2 名	2 名
術中麻酔管理領域パッケージ	2 名	2 名

※ 領域別パッケージの「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」については「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」を含む 2 行為の受講を必須とする。

7. 実施日程

2025 年 4 月	開講式
4 月～8 月	共通科目：e ラーニングによる講義、または対面による演習、実習など
4 月～9 月※ ¹	区分別科目：e ラーニングによる講義、または対面による演習、臨地実習
9 月～2026 年 2 月	区分別科目：臨地実習（自施設での実習を基本とする）
2026 年 3 月	修了式

※¹ 区分別科目のみの受講者は、9 月で実習を終えたら、9 月末で修了することができる（修了式はない）

※ 在宅・慢性期領域、術中麻酔管理領域パッケージについても共通科目・区分別科目の実施日程は同様である

※ e ラーニングでの講義の期間中に、演習や実習、試験（科目修了試験/OSCE）のために登校日がある

※ 臨地実習は、選択区分数によって実習期間は異なる

8. 受講の概要

- ・ 共通科目 250 時間と区分別科目は必須とする
- ・ 特定行為研修の指定研修機関または大学院教育機関において、共通科目を履修した者であれば、区分別科目のみの受講も可能である
- ・ 複数の行為を選択することも可能である

9. 科目名と時間数

1) 共通科目

共通科目名	時間数 (時間)
臨床病態生理学	30
臨床推論	45
フィジカルアセスメント	45
臨床薬理学	45
疾病・臨床病態概論	40
医療安全学/特定行為実践	45
合計	250

2) 区分別科目

区分別科目名	特定行為名	時間数 (時間)
栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理) 関連	中心静脈カテーテルの抜去	10
創傷管理関連	・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 ・創傷に対する陰圧閉鎖療法	36
動脈血液ガス分析関連	・直接動脈穿刺法による採血 ・橈骨動脈ラインの確保	17
透析管理関連	・急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理	12
栄養及び水分管理に係る薬剤投与 関連	・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 ・脱水症状に対する輸液による補正	17

3) 在宅・慢性期領域パッケージ ※2 当機関は全行為受講必須とする

共通科目		250 時間
特定行為区分名	特定行為名	時間数 (時間)
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの) 関連	気管カニューレの交換	9
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	17
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	27
栄養及び水分管理に係る薬剤投与 関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整※2 脱水症状に対する輸液による補正	17
合計		70
総合計		320

4) 術中麻酔管理領域パッケージ ※2 当機関は全行為受講必須とする

共通科目		250 時間
特定行為区分名	特定行為名	時間数 (時間)
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	10
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸器からの離脱	17
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	17
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整※2 脱水症状に対する輸液による補正	17
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	8
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	12
合計		81
総合計		331

II. 応募方法

1. 出願手続き

社会医療法人共愛会ホームページから募集要項および必要書類をダウンロードし応募する

<https://www.kyoaikai.com/>

2. 出願提出書類

- 1) 看護師特定行為研修志願書（様式 1）
- 2) 履歴書（様式 2）
- 3) 志願理由書（様式 3）
- 4) 推薦書（様式 4）
- 5) 看護師免許証の写し（A4 サイズに縮小する）
- 6) BLS 講習受講証明書（各施設による証明書可）
- 7) 受講審査料 20,000 円（消費税含む）の振込を確認できる書類（写し）
- 8) 可否結果送付用封筒
角形 3 号封筒に郵便番号、住所、氏名を明記し、320 円分の切手（特定記録料金含む）を貼ること
- 9) 履修科目免除申請書（様式 5）（区分別科目のみの受講対象者）
- 10) 特定行為研修修了証（写し）（区分別科目のみの受講対象者）

※出願提出書類につきましては、可否に関わらず返却いたしませんのでご了承ください

3. 出願書類提出方法

封筒の表に「特定行為研修受講申請書類在中」と朱書きの上、配達記録の確認できるもの（簡易書留やレターパックライトなど）で下記まで郵送または直接持参すること

【書類提出先】

〒804-0092 北九州市戸畑区小芝2丁目5番1号

社会医療法人共愛会 戸畑共立病院

看護師特定行為研修事務局

TEL/FAX：093-871-6069

4. 出願期間 2024年12月1日（日）～2024年12月27日（金）17時必着

5. 審査料納付方法

- 1) 受講審査料 20,000円（消費税含む）
- 2) 納付期限 2024年12月27日（金）
- 3) 振込先

銀行名（店名）	福岡銀行 戸畑支店
預金種別	普通
口座番号	373759
フリガナ	イ) キョウアイカイトバタキョウリツビョウイン
口座名義	社会医療法人共愛会戸畑共立病院 理事長下河邊智久

4) 注意事項

- ・ 受験者本人名で振り込むこと
- ・ 振込手数料は、受験者の負担とする
- ・ 既納の審査料は原則として返還しない
- ・ 金融機関の発行する利用明細書をもって領収書とする

III. 選考方法

1. 選考方法 書類審査
2. 合格発表 2025年1月31日（金）
※合否結果は、本人宛に郵送する

IV. 研修受講料について

1. 受講料一覧

標準コースは、共通科目の受講料と領域別パッケージまたは区分別科目の受講料を合わせた金額となります。

科目名	金額 (円) (税込)
共通科目	300,000

在宅・慢性期領域パッケージ		265,000
(内訳)	呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	55,000
	ろう孔管理関連 (胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうポタンの交換)	65,000
	創傷管理関連 (褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去)	75,000
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連※2	70,000
術中麻酔管理領域パッケージ		355,000
(内訳)	呼吸器(気道確保に係るもの)関連	50,000
	呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連 (侵襲的陽圧換気の設定の変更、人工呼吸器からの離脱)	65,000
	動脈血液ガス分析関連	70,000
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連※2	70,000
	術後疼痛管理関連	50,000
	循環動態に係る薬剤投与関連 (持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整)	50,000

※2 当研修機関は全行為受講必須

栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理) 関連	50,000
創傷管理関連	150,000
動脈血液ガス分析関連	70,000
透析管理関連	50,000
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	70,000

※ 履修科目免除申請を行う場合の受講料は、別途事務局にお問い合わせください

2. 給付金について

当機関の特定行為研修は、一部の講座について教育訓練講座の指定を受けており、厚生労働省 教育訓練給付金制度が利用できます。

給付条件や手続きの詳しい内容は、厚生労働省ホームページ（教育訓練給付制度について） または お住まいを管轄するハローワークにお問い合わせください。

【一般教育訓練講座】（受講費用の 20%、上限 10 万円を支給）

（標準コース）

- ・ 創傷管理関連 ※申請予定

（共通科目免除コース）

- ・ 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
- ・ 創傷管理関連 ※申請予定
- ・ 透析管理関連
- ・ 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 ※申請予定

【特定一般教育訓練講座】（受講費用の 50%、上限 25 万円を支給） ※ハローワークでの事前手続きが必要

（標準コース）

- ・ 栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連 ※申請予定
- ・ 動脈血液ガス分析関連
- ・ 透析管理関連 ※申請予定
- ・ 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ・ 在宅・慢性期領域パッケージ ※申請予定
- ・ 術中麻酔管理領域パッケージ ※申請予定

（共通科目免除コース）

- ・ 動脈血液ガス分析関連 ※申請予定
- ・ 在宅・慢性期領域パッケージ ※申請予定
- ・ 術中麻酔管理領域パッケージ ※申請予定

V. 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」に基づいて取扱います。ご提供いただいた個人情報は、本研修及びこれらに付随する事項にのみ利用し、他の目的には利用しません。また、あらかじめ本人の同意を得ることなく第三者に提供することはありません。

VI. 交通アクセス



JR 九州（鹿児島本線）

- ・九州工大前駅出口から徒歩約 10 分
- ・戸畑駅南口から徒歩約 22 分

バス

- ・西鉄バス

戸畑駅停留所「5」乗車→小芝停留所下車→徒歩約 5 分

- ・西鉄タクシー（循環バス）

戸畑停留所「2」乗車→小芝停留所下車→徒歩約 5 分